



資源エネルギー庁長官賞



新エネ大賞

ローカルから発信！
持続可能なエネルギー
地産地消・経済循環モデル

脱炭素社会を支える地域新電力となるために

2025年10月22日



COO 上保 裕典

鳥取県米子市の概要

面積 : 132.42km²

人口 : 143,261人

世帯 : 69,232世帯

資料 : 「住民基本台帳（令和7年8月31日現在）」

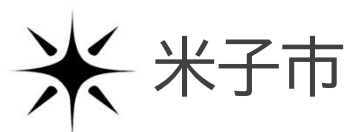
日本海

米子市役所

〈企業理念〉

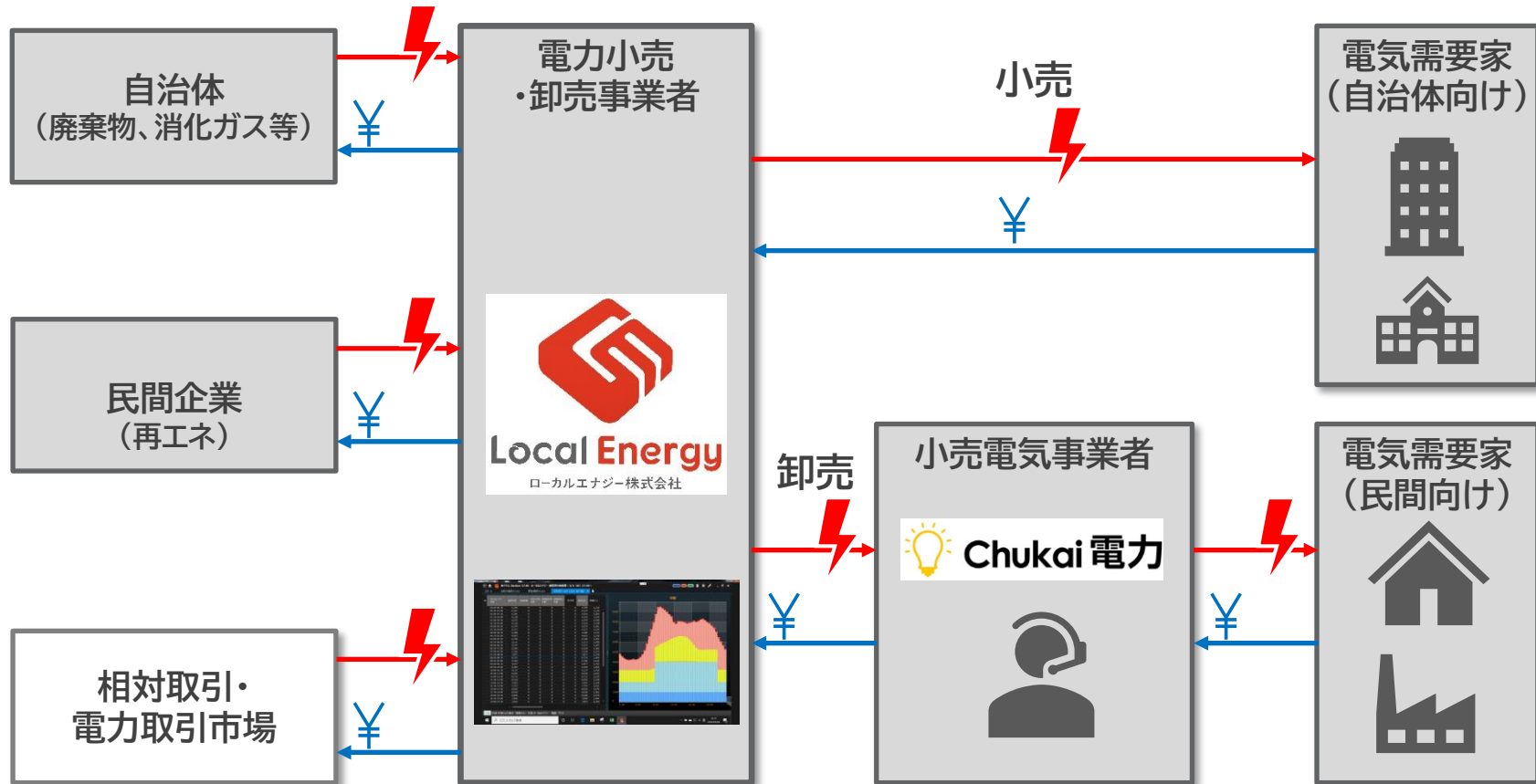
エネルギーの地産地消による新たな地域経済基盤の創出

直面している課題を**ジブンゴト**として考え、2015年12月に設立した
鳥取県米子市・境港市及び地元企業**5**社による**自治体新電力**



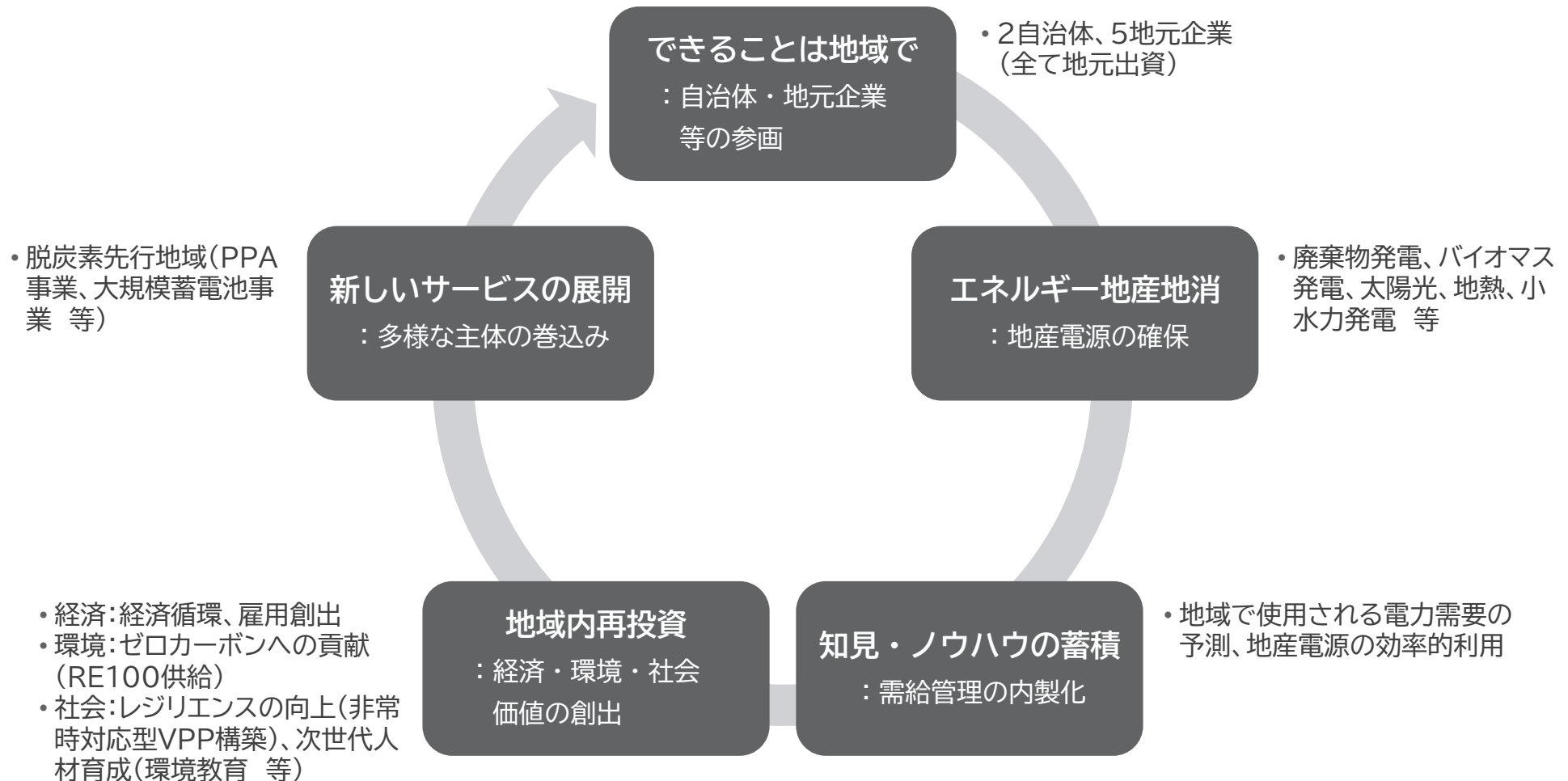
中核となる「電力小売・卸売事業」

当社は自治体向けに電力小売事業を展開（2016年4月1日）



※グレー着色部が地域のプレイヤー。

新しい地域価値の創出と成長サイクルの構築



地域課題解決を目指した**非FIT再エネの地産地消**と **自治体が連携したCO₂排出管理**によるゼロカーボンシティの早期実現

【地域課題】

地域経済の活性化
(脱炭素)

水道事業の事業継続
(BCP)

荒廃農地の活用
(雑草・害虫対策)

行政事務の効率化
(行政DX)

【民生部門の電力消費に伴うCO₂排出の実質ゼロの取組】

再エネ供給事業
(非FIT+自己託送)

非FIT太陽光発電PPA事業
(オンサイト・オフサイト)

再エネ需給調整
蓄電池事業

データプラットフォーム
(見える化)

【民生部門以外の温室効果ガス排出削減等の取組】

公用車の
電気自動車への移行

地域エネルギー
プラットフォームの拡大

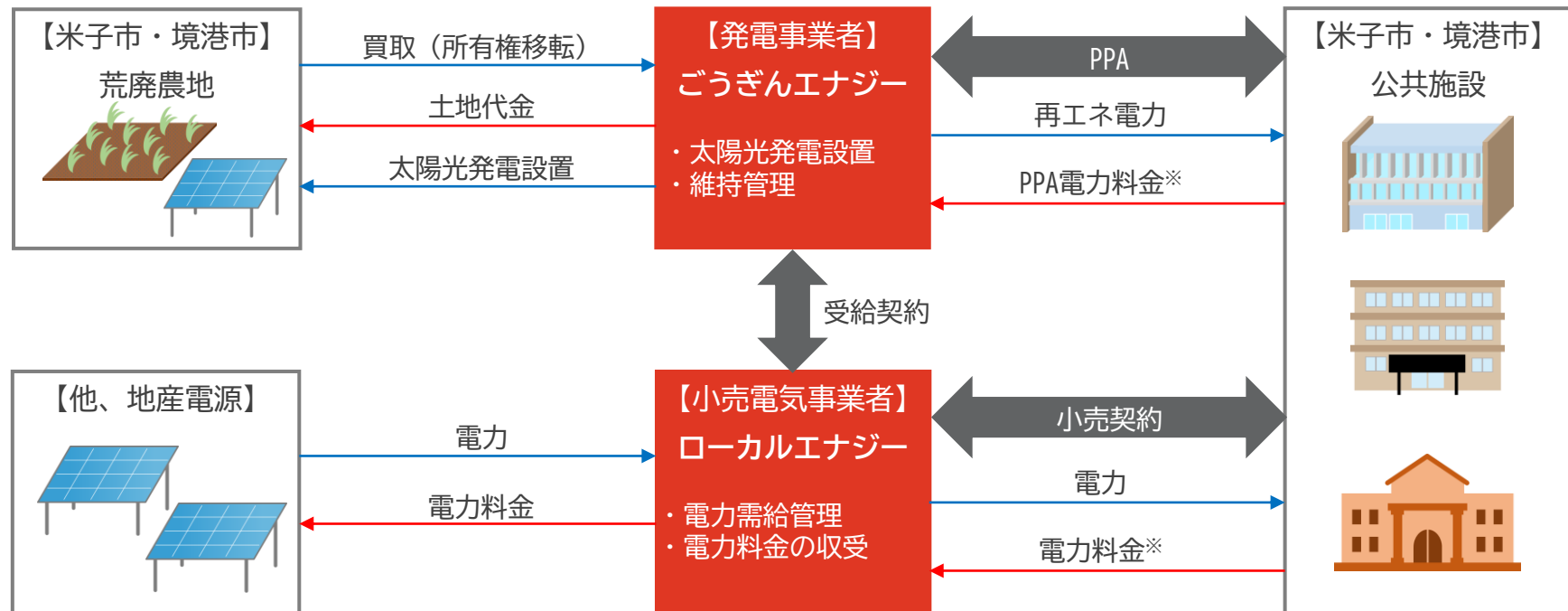
カーボンニュートラルに
関する教育及び広報活動

※脱炭素先行地域（第1回）に選定（2022年4月26日）。

事例. 非FIT太陽光発電PPA事業（オフサイト）

- 現在、米子市では304ha、境港市では67haの再生利用が困難と見込まれる荒廃農地が存在。
- 両市ともセイタカアワダチソウ等の雑草による景観被害や、荒廃農地が発生源とされるヌカカ等による害虫被害の対策が急務。
- これら荒廃農地に太陽光発電（非FIT）を整備し、両市の公共施設へ供給。

図表 荒廃農地オフサイトPPA



※ PPA電力料金の収受（計量・検針業務含む）は小売電気事業者にて一本化。太陽光発電のみでは不足する電力をローカルエナジーが供給。

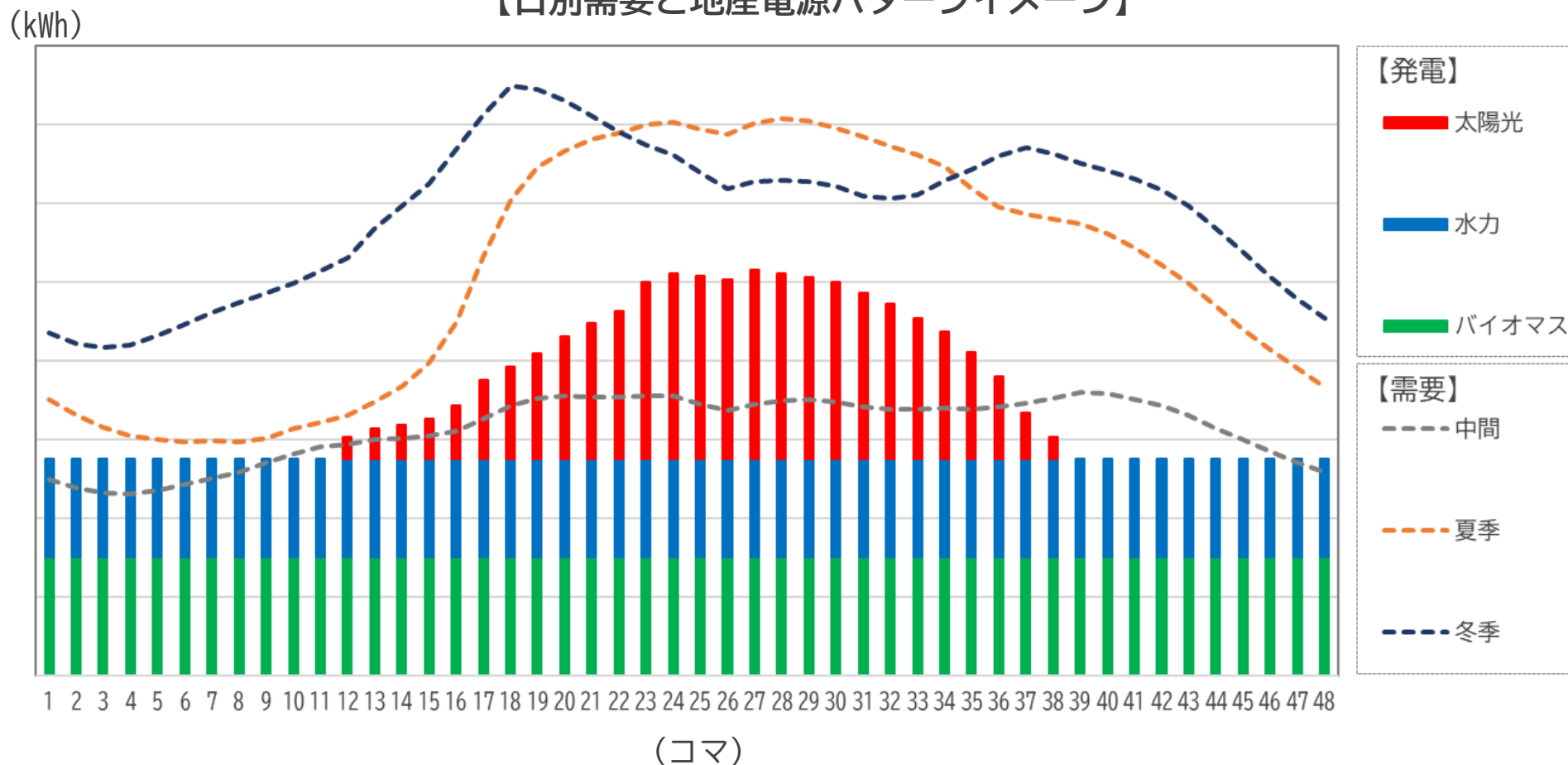
今後の課題 ～地域における電力供給の安定化～

非FIT地産電源の確保

調整力の確保

エネルギーマネジメント

【日別需要と地産電源パターンイメージ】



- 社 名／ローカルエナジー株式会社
- 設 立／平成27年12月21日
(平成28年4月1日 電力卸・小売事業開始)
- 資本金／9,000万円
- 出資者／(株)中海テレビ放送 (50%)、山陰酸素工業(株) (20%)、
三光(株) (10%)、米子瓦斯(株) (5%)、皆生温泉観光(株) (5%)、
米子市 (9%)、境港市 (1%)
※ () 内の%は出資比率。
- 事 業／電力小売・卸売業、地域熱供給事業、電源熱源開発事業、
省エネルギー改修事業、次世代エネルギー実証事業、
視察受入／コンサルティング

お問い合わせ

ローカルエナジー株式会社 上保（うわぼ）

〒683-0812

鳥取県米子市角盤町1-55-2 中海センタービル2F

TEL：0859-57-5415 FAX：0859-57-6827

E-mail：uwabo@lenec.co.jp

【HP】

www.lenec.co.jp

【facebook】

<https://www.facebook.com/lenec.co.jp/>

【Instagram】

<https://www.instagram.com/localenergyofficial/>

 Local Energy



イメージキャラクター：ロロカル